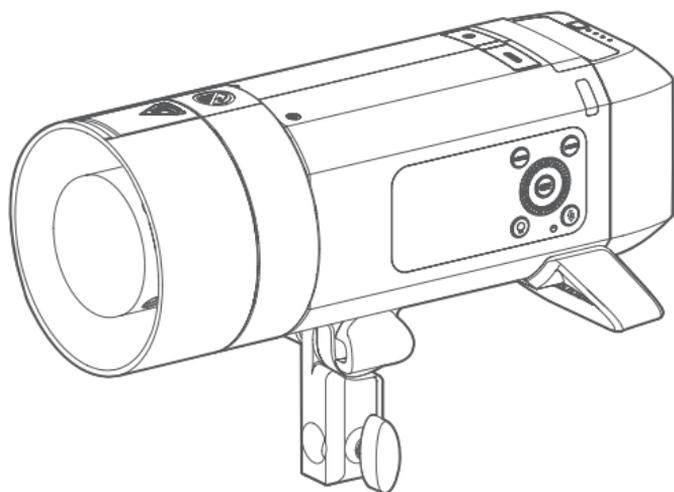


Godox



# AD400<sup>Pro II</sup>

オールインワン屋外用フラッシュ

取扱説明書

# 目次

重要安全指示	3
はじめに	5
主な特徴	6
部品名称	7
フラッシュ本体	
カラースクリーン	
梱包物	10
別売付属品	11
Bowens マウントアダプターまたはその他マウントアダプターの取り付け	11
他マウント対応付属品の取り付け	12
他マウントアダプター用付属リフレクターの取り付け	12
リフレクターの取り付けおよび取り外し	13
フラッシュ管の取り付けおよび取り外し	14
バッテリーの装着および取り外し	15
フラッシュ角度の調整	16
ブラケットの取り外し	17
ハンドルの取り外し	17
電源スイッチ	18
バッテリー残量表示	18
バッテリー活性化手順	18
TTL:自動フラッシュ	19
M:マニュアルフラッシュ	19
光学式 S1 セカンダリーユニット設定	
光学式 S2 セカンダリーユニット設定	
フラッシュ持続時間表示	
マルチ:ストロボフラッシュ	21
ハイスピードシンクロ	22
ワイヤレス (2.4GHz) 送信	22
ワイヤレス設定	
ワイヤレスフラッシュ撮影	

ワイヤレス多灯撮影	
フラッシュモード	25
モデリングランプ	25
メニュー設定	26
同期トリガー	26
保護機能	27
Godox 2.4G ワイヤレスで発光しない場合 の原因と対策	29
技術データ	30
ファームウェアアップグレード	31

## 重要安全指示

本製品はプロフェッショナル用の撮影機材であり、専門の技術者のみが操作してください。

本製品を使用する際は、以下の基本的な安全上の注意事項を必ず遵守してください。使用前に製品の輸送保護材および包装をすべて取り除いてください。

1. 使用前に取扱説明書をよく読み、内容を十分に理解し、安全指示を厳守してください。これを怠ると、死亡、重傷、製品の損傷、またはその他の財産被害を引き起こす恐れがあります。
2. フラッシュ通電中は高電圧が存在します。電源オフ後も内部コンデンサーには一定時間充電が残ります。
3. 本製品はプロフェッショナル用照明機器であり、子供の使用は禁止されています。子供が機器に近づく際は、衝突や不正使用による人身事故を防ぐため、必ず大人が厳重に監督してください。
4. 本機は一般照明用ではなく、通常の照明器具として使用してはなりません。眼に障害や感受性の既往歴がある方は、本機器の使用や直接の注視を避けてください。
5. 使用時は十分に注意し、フラッシュ管などの高温部に触れて火傷をしないようにしてください。
6. いかなる場合でもフラッシュを直接目（特に乳幼児の目）に向けしないでください。短時間で視力障害を引き起こす恐れがあります。不快感が生じた場合は直ちに電源を切り、使用を中止し、速やかに医療機関を受診してください。
7. フラッシュ管が破損した場合は直ちに使用を中止し、事故防止のため製造元、サービスマン代理店、または有資格の修理技術者に連絡して交換してください。
8. 破損した機器や付属品は使用しないでください。修理後は専門の修理技術者による点検と正常動作の確認を受けてから使用を再開してください。
9. フラッシュ管、保護ガラス、またはヒューズを交換する際は、必ず電源を切るかバッテリー（搭載されている場合）を取り外してください。フラッシュ管交換時は10分間冷却時間を設け、操作時には絶縁手袋または耐熱手袋を着用してください。
10. プラグの抜き差しを行う際は必ず電源を切ってください。接続時はプラグが完全に差し込まれていることを必ず確認してください。
11. 落下、挟み込み、強い衝撃により製品の外装が破損した場合は、内部の電子部品に触れて感電する恐れがあるため、直ちに使用を中止してください。
12. 一部の製品には長い電源コードが付属しています。熱源との接触や他者のつまずきを防ぐため、適切に配置してください。純正の電源コードの使用を推奨いたします。純正以外のコードによる損傷は保証対象外となります。
13. 清掃またはメンテナンスの前に、必ず機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。

メンテナンスの前に必ず電源を切ってください。電源コードを無理に引っ張らず、プラグの端を両手で持って抜いてください。

14. 本機器は防水仕様ではありません。乾燥した状態を保ち、水やその他の液体に浸さないでください。  
換気の良い乾燥した場所に設置し、雨天、多湿、ほこり、過熱した環境での使用は避けてください。危険を防ぐため、本機の上に物を置いたり、液体が内部に流れ込まないようにしてください。
15. 許可なく分解しないでください。製品に不具合が生じた場合は、必ず当社または認定修理技術者による点検および修理を受けてください。
16. 本機を保管する前に、完全に冷却されていることと電源コードが抜かれていることを確認し、保護ケースまたは通気性の良い乾燥した場所に収納してください。
17. 本機をアルコール、ガソリン、またはメタンやエタンなどの可燃性揮発性溶剤やガスの近くに置かないでください。
18. 爆発の恐れがある環境での使用および保管は避けてください。
19. 放熱口を覆わないでください！
20. 当社が承認していない付属品の使用は、火災、感電、または人身事故の原因となるため禁止します。
21. 乾いた布で優しく清掃してください。濡れた布の使用は機器を損傷する恐れがあるため避けてください。
22. 本取扱説明書は厳密な試験に基づいて作成されています。設計および仕様は予告なく変更される場合があります。最新の取扱説明書および製品情報は公式ウェブサイトをご確認ください。
23. 一部の製品はリチウム電池で動作しており、これらは寿命が限られており、充電容量が徐々に低下し、これは不可逆的です。電池の劣化に伴い、製品のバッテリー寿命は短くなります。リチウム電池の寿命はおおよそ2～3年と推定されます。  
定期的に電池を点検し、充電時間が著しく長くなったり、バッテリー寿命が著しく短くなった場合は、電池の交換を検討してください。
24. 一部の製品にはリチウム電池が搭載されています。以下は保管に関する推奨事項です：  
保管前に電池を約50%まで充電してください。少なくとも6ヶ月に一度は約50%まで充電してください。取り外し可能な電池は別々に保管してください。保管温度は0°Cから40°Cの範囲内にしてください。
25. リチウム電池を搭載した製品について、以下の点にご注意ください：
  - 電池を分解、破碎、穿孔しないでください；
  - 電池の端子を短絡させないでください；
  - 電池を火や水にさらさないでください；
  - 電池を60°C以上の高温にさらさないでください；
  - お子様の手の届かない場所に保管してください。
  - バッテリーを過度の衝撃や振動から保護してください。
  - 損傷したバッテリーは使用しないでください。
  - バッテリーが液漏れした場合は、漏れた液体に触れないようにしてください。

- バッテリー液が目に入った場合は、直ちに 15 分以上水で洗い流してください。液体の痕跡がなくなるまでまぶたを持ち上げ、速やかに医療機関を受診してください。速やかに注意してください。
- 26. バッテリーを取り扱う際は、関連するすべての地域の法律および規制を確認し、遵守してください。
- 27. 本機器全体の保証期間は 1 年間です。消耗品（バッテリー等）、アダプター、電源コードおよびその他の付属品は保証対象外です。
- 28. 無断修理は保証を無効とし、費用が発生します。
- 29. 誤った操作による故障は保証対象外です。
- 30. バッテリーを正しく交換しないと爆発の危険があります。誤った種類のバッテリーパックで交換すると火災や爆発の危険があるため、必ず同一種類または同等のバッテリーで交換してください。交換はサービス担当者のみが行い、一般の方は行わないでください。製品およびバッテリーを分解しないでください。
- 31. バッテリーは直射日光、火気、またはそれに類する過度の高温にさらさないでください。雨や水にさらさないでください。
- 32. 充電用の電源アダプターを使用する場合は、CCC 認証を取得し規格要件を満たす電源アダプターを購入してください。
- 33. バッテリーは分解、衝撃、圧迫、火中投棄を禁止します。著しく膨張している場合は、使用を中止してください。高温環境に置かないでください。水没後は使用しないでください。
- 34. 使用時は放熱しやすい場所に設置し、ベッドサイドや寝具、梱包物の中など放熱しにくい環境には置かないでください。乳幼児の手の届かない場所に保管し、子供が使用する場合は必ず成人の指導のもとで行ってください。

## はじめに

ご購入いただき誠にありがとうございます。

オールインワン屋外用フラッシュ AD400ProII は、強力な出力、着脱可能なりチウムイオンバッテリーパック、優れた携帯性を備えています。Godox 2.4G ワイヤレス X システムを使用する場合、XPro / XProII / X2T / X3 シリーズのフラッシュトリガーにより、M / Multi / TTL モードで発光可能です。Godox TTL カメラフラッシュ、屋外用フラッシュ、スタジオフラッシュ等と組み合わせると、撮影がより簡単になります。単体の照明器具で太陽光を遮り、裸のフラッシュチューブとリフレクターが屋外およびライブ撮影に最適な組み合わせを実現します。AD400ProII は、フリーランスの商業写真家、ジャーナリスト、写真愛好家、ウェディングドキュメンタリー写真家などに理想的な光源です。

## 主な特徴

**高速リサイクルタイム**：0.01 秒～ 1 秒。

**幅広い付属品**：内蔵 Godox マウント、付属の Bowens マウントアダプター、オプションの Broncolor、Profoto、Elinchrom マウントアダプターにも対応。

**安定した色温度**：全出力範囲で± 75K 程度のシフトに抑える機能。

**驚異のフリーズモード**：このモードでは最大 1/27770 秒の高速リサイクルタイムを実現。

**LED モデリングランプ**：30W のバイカラー大型 LED モデリングライトで、明るさと色温度を自由に調整可能。

**スタジオ品質の光**：最大 400Ws、ガイドナンバー 72（ISO 100、メートル単位、効率的なリフレクター使用時）フルパワーフラッシュ 460 回、1/8000 秒の高速シンクロ

**正確な出力調整**：フルパワー 1/1 から 1/512 まで、各ステップ± 0.1 刻みで調整可能

**幅広い互換性**：Canon、Nikon、Fujifilm、Olympus、Sony、Leica、Pentax などの TTL 自動フラッシュシステムを完全サポート

**ワイヤレス制御**：内蔵の 2.4G ワイヤレス X システムにより、オプションの Godox フラッシュトリガーでリモート制御が可能。さらに 3.5mm シンクロコードジャックで多様な同期トリガーモードに対応

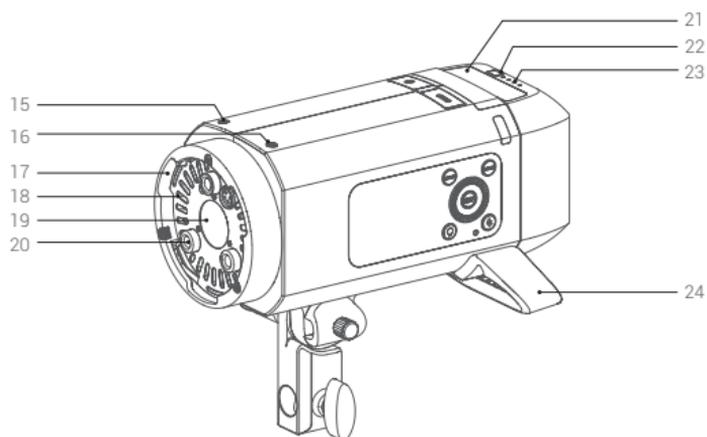
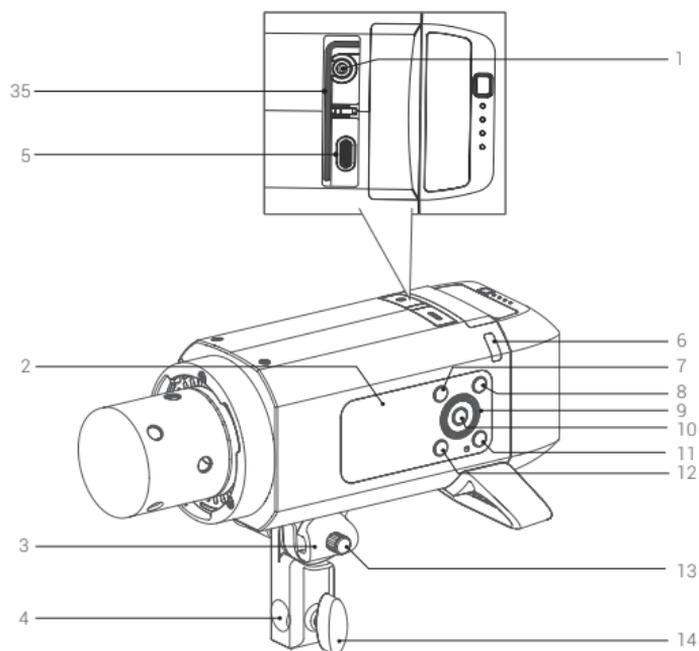
**識別しやすいグループカラー**：16 グループに異なる色を割り当て、遠距離使用時でも迅速に識別可能

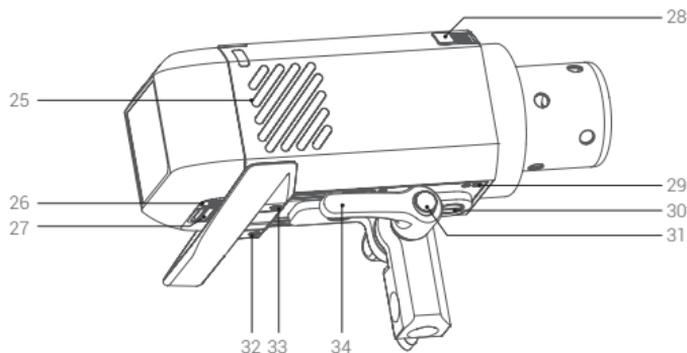
**簡単操作**：2.4 インチカラー液晶画面と無段階回転式セレクトダイヤル、着脱可能なバッテリーパック設計

注意：AD400ProII は 2.4G ワイヤレス受信機能を搭載していますが、USB-C インターフェース経由で外部 433MHz 受信機（例：FR433 受信機）を使用することで 433MHz 信号の受信にも対応します。

# 部品名称

## フラッシュ本体





- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1. 3.5mm シンクコードジャック                             | 17. Godox マウント     |
| 2. 2.4 インチカラースクリーン                              | 18. ファン排気口         |
| 3. アンブレラホール (撮影用アンブレラ<br>取付用)                   | 19. LED モデリングランプ   |
| 4. ブラケット  | 20. フラッシュチューブ取付口   |
| 5. USB-Cポート (ファームウェアアップ<br>グレード/433MHzレシーバー接続用) | 21. フォトセルセンサー      |
| 6. グループインジケータ                                   | 22. バッテリーインジケータボタン |
| 7. MENU ボタン                                     | 23. バッテリー残量インジケータ  |
| 8. MODE ボタン                                     | 24. ハンドル           |
| 9. セレクトダイヤル                                     | 25. ファン吸気口         |
| 10. SET ボタン                                     | 26. バッテリー充電ポート     |
| 11. 電源スイッチ/テストボタン                               | 27. バッテリー取り外しプッシャー |
| 12. モデリングランプボタン                                 | 28. マウント固定プッシャー    |
| 13. アンブレラホールロックングノブ                             | 29. 他マウントアダプター用ネジ穴 |
| 14. ブラケットロックングノブ                                | 30. ブラケット固定ネジ      |
| 15. マウントロックングスクリュー 1<br>(付属レンチ付き)               | 31. ハンドルボタン        |
| 16. マウントロックングスクリュー 2<br>(付属レンチ付き)               | 32. ハンドルロックネジ 1    |
|   | 33. ハンドルロックネジ 2    |
|   | 34. グリップ           |
|   | 35. レンチ            |

## カラースクリーン

TTL オートフラッシュ (ワイヤレスモードで使用可能)



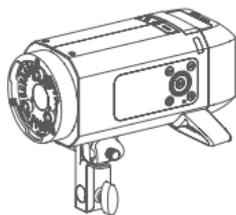
## M マニュアルフラッシュ



## マルチフラッシュ



## 梱包物



フラッシュ本体 × 1



フラッシュチューブ × 1



リチウムバッテリー × 1



充電器 × 1



電源コード × 1



Bowens マウントアダプター × 1



レンズ × 1



キャリーバッグ × 1



リフレクター × 1



保護カバー × 1



取扱説明書 × 1

## 別売付属品

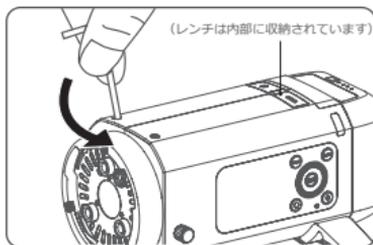
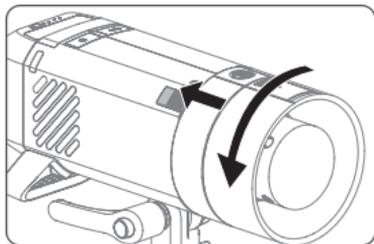
フラッシュトリガー：XPro、XProII、X2T、X3 および FT433 シリーズ。

光学付属品：アンブレラソフトボックス、折りたたみ式ランタンソフトボックス、クイックローディングパラボリックソフトボックス、ビューティーディッシュ、アンブレラディフューザー、スヌート、ライトスタンド等。

## Bowens マウントアダプターまたはその他マウントアダプターの取り付け

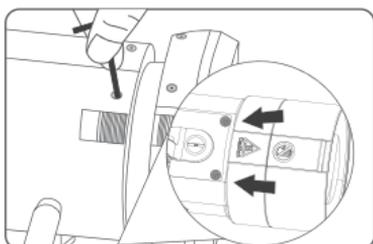
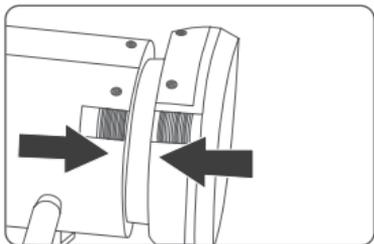
AD400ProII は Godox マウントを内蔵しており、付属の Bowens マウントアダプターまたはその他のオプションマウントアダプターに、下記の手順で切り替えることができます。

1. マウント固定プッシャーを横に押し、リフレクターまたは他の付属品を反時計回りに回して取り外してください。
2. レンチを使用し、2本のマウント固定ネジを反時計回りに回して緩めてください。



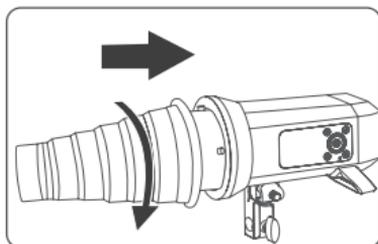
3. Bowens マウントアダプターまたは他のマウントアダプターのマウント固定プッシャーを、フラッシュ本体のマウント固定プッシャーに合わせて挿入してください。

4. 取り外した2本のネジおよび付属の2本のネジを締め、マウントアダプターを固定してください。



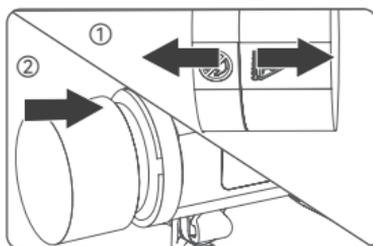
## 他マウント対応付属品の取り付け

Bowens マウントアダプターやその他のマウントアダプターに切り替えた後、Bowens マウントやその他のマウントの付属品を挿入し、時計回りに回して取り付けることができます。



## 他マウントアダプター用付属リフレクターの取り付け

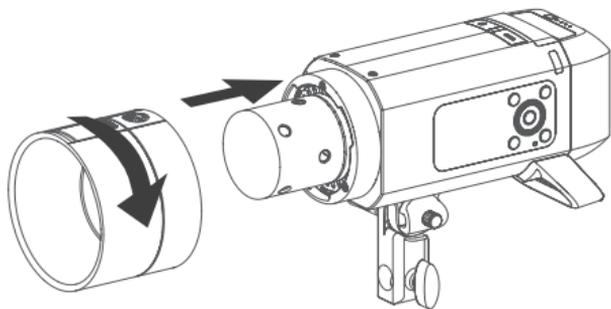
他のマウントアダプターを取り付けた後に付属の Godox マウントリフレクターを使用したい場合は、リフレクターの両側をしっかりと広げ、フラッシュ本体の Godox マウントに挿入してください。その後、時計回りに回して取り付けてください。



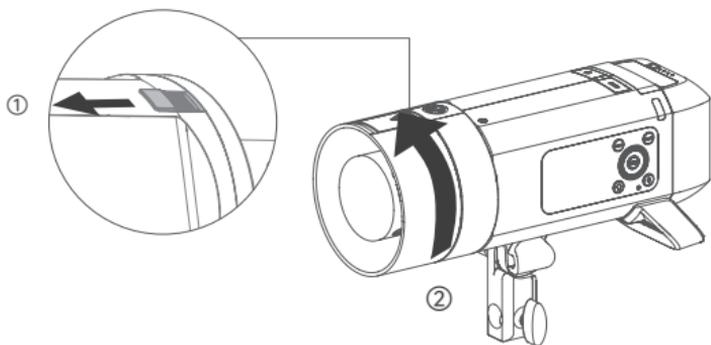
注意：Profoto マウントには対応していません。

## リフレクターの取り付けおよび取り外し

リフレクターマウントを Godox マウントに合わせて挿入し、時計回りに回してロックしてください。

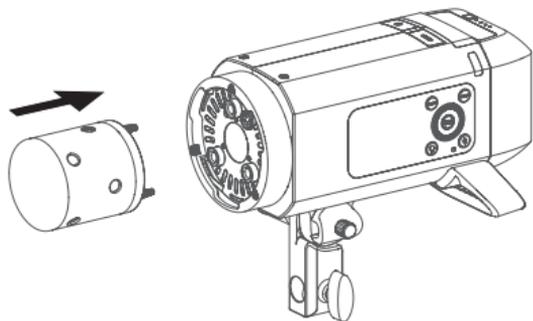


マウント固定ブッシャーを押し下げ、リフレクターを反時計回りに回してロックを解除してください。

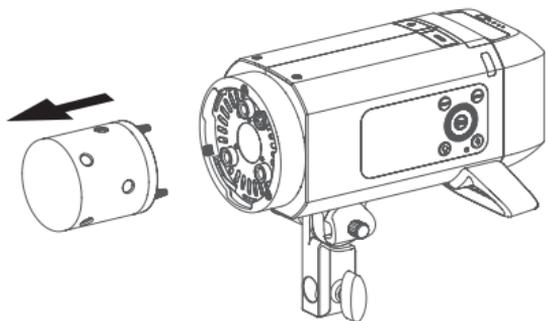


## フラッシュ管の取り付けおよび取り外し

必ずフラッシュの電源を切った状態で、フラッシュチューブをソケットにしっかりと挿入してください。ソケットに確実に装着されていることを確認してください。

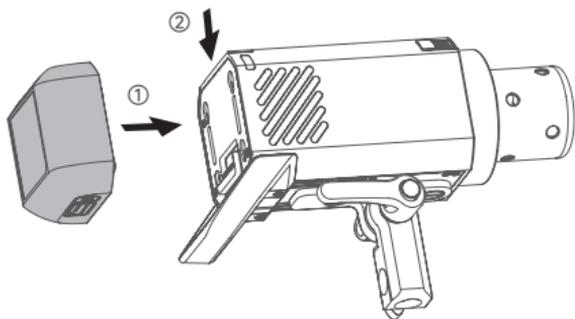


必ずフラッシュの電源を切った状態で、マウント固定プッシャーを押し下げ、リフレクターまたはその他の付属品を取り外してください。フラッシュチューブを握り、水平方向に引き抜いてください。

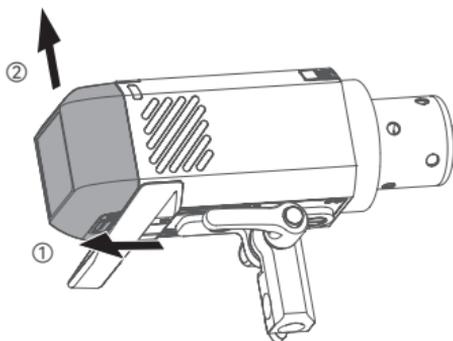


## バッテリーの装着および取り外し

バッテリーの溝をバッテリーコンパートメントのスロットに合わせてください。バッテリーパックを押し下げて、ロックされるまで固定してください。

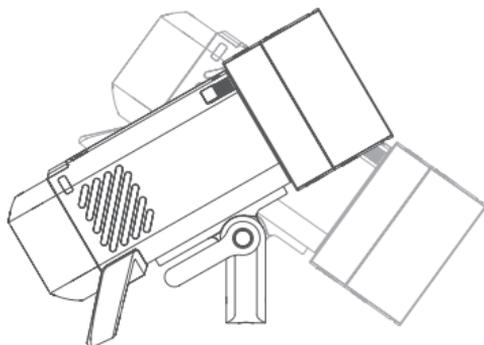


バッテリーコンパートメントのプッシャーを押しながら、同時にバッテリーパックを上方に押し上げて取り外してください。

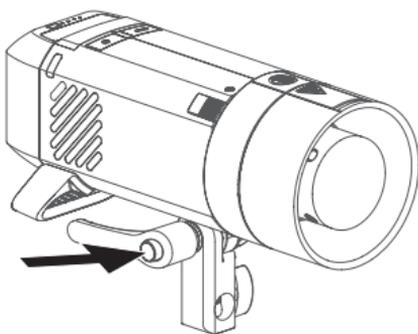


## フラッシュ角度の調整

1. ハンドル固定ファスナーが引き出されていない場合は、ハンドルを反時計回りに回してロックを解除し、フラッシュ本体を希望の角度に調整した後、ハンドルを時計回りに回して締め付けてください。

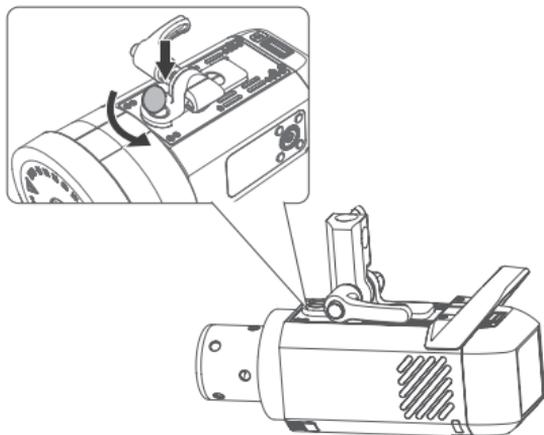


2. ハンドルが回転中にフラッシュ本体と干渉する場合は、ハンドルボタンを押してハンドルを引き出し、数センチ伸ばした後に手順 1 を繰り返してください。



## ブラケットの取り外し

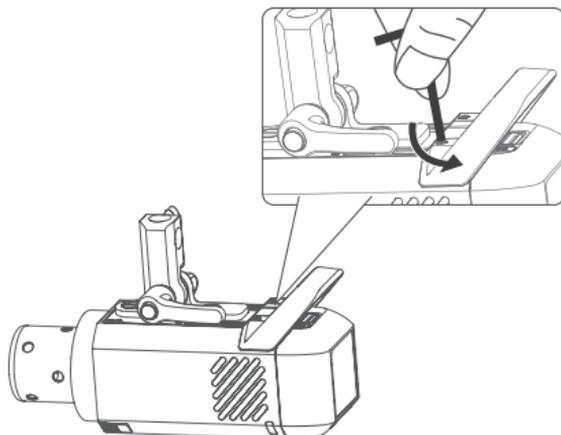
1 ドル硬貨または対応する六角レンチをブラケット固定ネジに差し込み、反時計回りに回して緩め、ブラケットを取り外してください。



## ハンドルの取り外し

付属のレンチをハンドル固定ネジに差し込み、反時計回りに回して緩め、ハンドルを取り外してください。

注意：レンチはシンクコードポートの横に配置されています。



## 電源スイッチ

**電源オン**：電源スイッチボタンを長押しし、ロック解除アイコン < が表示されるまで押し続けてください。<img alt="電源オンアイコン" data-bbox="235 115 275 145"/> がパネルに表示されたら、セレクトダイヤルを時計回りに回して機器の電源を入れてください。

**電源オフ**：パワースwitchボタンを長押しし、パネルが消灯するまで押し続けて機器の電源を切ってください。

注意：長期間使用しない場合は、機器の電源を切ってください。本機器には自動電源オフ機能が搭載されており、メニュー設定で設定できます。

## バッテリー残量表示

バッテリーパックを正しくフラッシュに取り付けてください。バッテリーインジケータボタンを押し、下記の表に示すようにバッテリー残量インジケータが点灯することでバッテリー残量を確認できます。

バッテリー上のLEDバッテリー残量表示（バッテリー残量の表示および未装着バッテリーの管理）	バッテリー残量の意味/パーセンテージ
赤グリッド1個+緑グリッド3個	75%～100%
赤グリッド1個+緑グリッド2個	50%～75%
赤グリッド1個+緑グリッド1個	25%～50%
赤グリッド1個	3%～25%
2%フラッシュ赤、1%オフ	< 2% バッテリー残量がまもなくなくなります。また、フラッシュは1分間警告を発し、3分後に自動的に電源がオフになります。 注意：できるだけ早く（10日以内に）バッテリーを充電してください。 その後、バッテリーは使用または長期間保管が可能です。

注：表示はグリッドのシフト以外はほぼ同一です。

## バッテリー活性化手順

バッテリーのアップグレードにより、1か月以上バッテリーを使用していない場合、自動的にスリープ状態になります。1か月後に再度使用または充電する場合は、アクティベートをお試しください。

アクティベート方法：バッテリーインジケータボタンの右側を短く押してアクティベートしてください。

## TTL : 自動フラッシュ

TTL モードでは、カメラの測光システムが被写体から反射したフラッシュを検出し、被写体と背景が均等に露出されるようにフラッシュ出力を自動調整します。

MENU ボタンを押してメニュー画面に入り、セレクトダイヤルを回して SET ボタンを押し、ワイヤレスに入りオンにしてください。グループを A ~ E のいずれかに設定してください。グループが 0 ~ 9 または F に設定されている場合、TTL 自動フラッシュは表示されません。

MODE ボタンを押して TTL モードに入り、画面に <TTL> が表示されます。



## M : マニュアルフラッシュ

フラッシュ出力は 1/1 フルパワーから 1/512 パワーまで、0.1 ステップ刻みで調整可能です。正確なフラッシュ露出を得るためには、ハンドヘルドフラッシュメーターを使用して必要なフラッシュ出力を測定してください。

MODE ボタンを押して、< M > が表示されるようにします。セレクトダイヤルを回して、希望するフラッシュ出力量を選択します。



## 光学式 S1 セカンダリーユニット設定

MENU ボタンを押してフォトセルに入り、S1 機能を選択すると、このフラッシュは M マニュアルフラッシュモードで光学センサーを用いた光学 S1 セカンダリーフラッシュとして動作します。その後、MENU ボタンを押してメインインターフェースに戻ります。この機能により、メインフラッシュが発光した際に本フラッシュも同期して発光し、ワイヤレストリガーを使用した場合と同様の効果が得られます。これにより、複数のライティング効果を作り出すことができます。

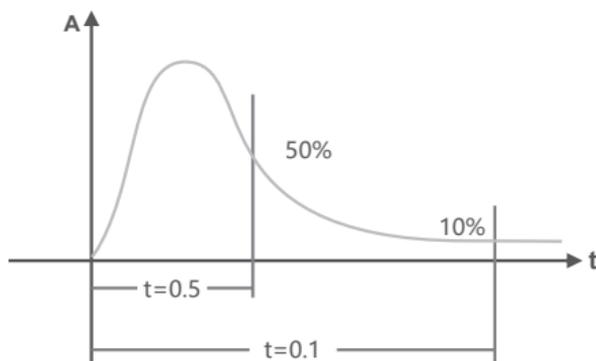
## 光学式 S2 セカンダリーユニット設定

MENU ボタンを押してフォトセルに入り、S2 機能を選択すると、このフラッシュは M マニュアルフラッシュモードで光学センサーを用いた光学 S2 セカンダリーフラッシュとしても動作します。その後、MENU ボタンを押してメインインターフェースに戻ります。これはカメラにプリフラッシュ機能が搭載されている場合に有効です。この機能を使用すると、フラッシュはメインフラッシュからの単一の「プリフラッシュ」を無視し、メインユニットからの 2 回目の実際のフラッシュにのみ反応して発光します

注意：S1 および S2 光学トリガーは、M マニュアルフラッシュモードでのみ使用可能です。

## フラッシュ持続時間表示

フラッシュ継続時間とは、フラッシュの発光から最大値の半分のピークに達するまでの時間を指します。最大値の半分のピークは通常  $t=0.5$  で表されます。写真家により具体的なデータを提供するため、本製品では  $t=0.1$  を採用しています。 $t=0.5$  と  $t=0.1$  の違いは下図の通りです。



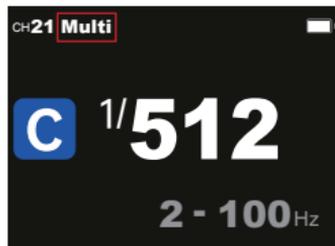
注意：フラッシュ継続時間は、非 HSS の M モードで表示されます。



## マルチ：ストロボフラッシュ

ストロボスコーピックフラッシュでは、高速で連続的に複数回発光します。これを使用することで、動いている被写体の複数の像を1枚の写真に収めることができます。フラッシュ出力、発光回数、および発光周波数（1秒あたりの発光回数 [Hz]）を設定できます。

1. MODE ボタンを押して < Multi > が表示されたら、セレクトダイヤルを回して希望のフラッシュ出力を選択してください。
2. SET ボタンを押し、セレクトダイヤルを回して発光回数を設定してください。
3. SET ボタンを押し、セレクトダイヤルを回してフラッシュの発光周波数を設定します。



### シャッタースピードの計算

ストロボスコーピックフラッシュ中は、発光が終了するまでシャッターが開いたままになります。下記の式を用いてシャッタースピードを算出し、カメラで設定してください。

発光回数 ÷ 発光周波数 = シャッタースピード

例えば、発光回数が10回、発光周波数が5Hzの場合、シャッタースピードは少なくとも2秒に設定してください。

#### 注意：

1. ストロボスコーピックフラッシュは、暗い背景に対して反射率の高い被写体で最も効果的です。
2. 三脚および TTL フラッシュトリガーのご使用を推奨します。
3. ストロボスコーピックフラッシュでは、1/1 および 1/2 のフラッシュ出力は設定できません。
4. ストロボスコーピックフラッシュは「バルブ」と併用できます。

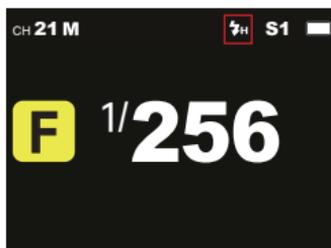
## 最大ストロボ発光回数：

フラッシュ出力 \ Hz	1	2	3	4	5	6-7	8-9	10	11	12-14	15-19	20-50	60-100
1/4	7	6	5	4	3	3	3	2	2	2	2	2	2
1/8	14	14	12	10	8	6	5	4	4	4	4	4	4
1/16	30	30	30	20	20	20	10	8	8	8	8	8	8
1/32	60	60	60	50	50	40	30	20	20	20	18	16	12
1/64	90	90	90	80	80	70	60	50	40	40	35	30	20
1/128	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40
1/256	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40
1/512	100	100	100	100	100	90	80	70	70	60	50	40	40

## ハイスピードシンクロ

ハイスピードシンクロ（FPフラッシュ）により、すべてのカメラシャッタースピードでフラッシュの同調が可能です。これは、ポートレート撮影で絞り優先を使用しつつ、補助光としてフラッシュを使用したい場合に便利です。

MENU ボタンを押してメニューインターフェースに入り、セレクトダイヤルを回してSET ボタンを押し、ハイスピードシンクロを選択してオンにします。その後、MENU ボタンを押してメインインターフェースに戻ると、パネル上に HSS アイコン <  H > が表示されま



## ワイヤレス（2.4GHz）送信

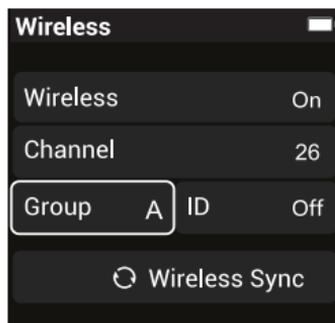
AD400ProII は 2.4G ワイヤレス X システムを採用しており、他の Godox 製品との高い互換性を有します。送信機ユニットに応じて自動的に受信機ユニットへ切り替わるため、手動で設定する必要はありません。対応カメラは、Canon、Nikon、Sony、Olympus、Panasonic、Fujifilm、Pentax、Leica などです。

受信機ユニットとして、AD400ProII は以下の送信機ユニットによって制御可能です：XPROII シリーズ、X3 シリーズ、X2T シリーズ、V1Pro シリーズ、V1 シリーズ V860III シリーズ、および V100 シリーズ。

## ワイヤレス設定

ワイヤレスに入る：MENU ボタンを押す → ワイヤレスを選択 → SET ボタンを押して決定します  
機能をj選択：セレクトダイヤルを回してワイヤレス/チャンネル/グループ/ID/ワイヤレスシンクから選択 → SET ボタンを押して決定します。  
パラメーターを設定：セレクトダイヤルを回して調整します。SET ボタンを押して前のインターフェースに戻ります。

戻る：MODE ボタンを押してメインインターフェースに戻ります。



ワイヤレス	オン/オフ
チャンネル	1-32
グループ	0-9, A-F
ID	オフ、1-99
ワイヤレスシンク	SET ボタンを押す

ワイヤレスシンク機能のない送信機を使用する場合は、チャンネル、グループ、および ID を手動で設定する必要があります。

ワイヤレスシンク機能付きの送信機を使用する場合は、チャンネル、グループ、および ID をワイヤレスシンクで迅速に設定できます。

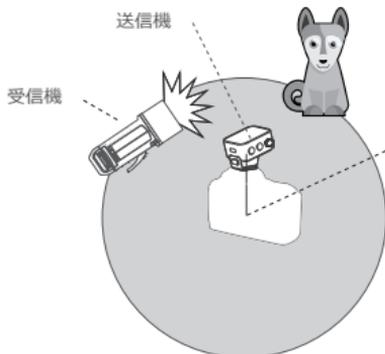
### X3 フラッシュトリガーを例に説明します：

1. カメラの電源を切り、フラッシュトリガーをカメラのホットシューに取り付けてください。その後、フラッシュトリガーとカメラの電源を入れてください。
2. X3 の画面を上から下にスライドして <Setting> を表示し、<Setting> を押して C.Fn メニューに入ります。次に <Wireless> を押し、<Wireless Sync> を選択してください。
3. AD400ProII の MENU ボタンを押してワイヤレスを選択し、オンにした後、セレクトダイヤルを回して <Wireless Sync> を選択してください。
4. CH および ID は自動的に同じ設定になります。
5. フラッシュトリガーでグループのフラッシュモードおよび出力レベルを設定してください。
6. フラッシュトリガーのトリガーボタンまたはカメラのシャッターを押して発光させてください。

## ワイヤレスフラッシュ撮影

### 位置決めおよび動作範囲（ワイヤレスフラッシュ撮影例）

#### • 受信機 1 台による自動フラッシュ撮影



伝送距離は約 100m です。

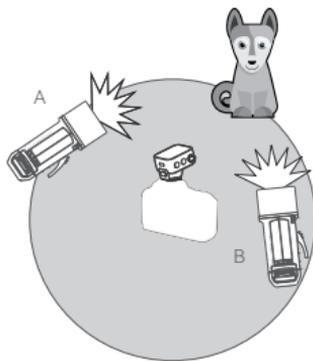
#### 注意：

1. ワイヤレストランスミッション機能付きの送信機ユニットをご使用ください。
2. 撮影前にテスト発光およびテスト撮影を行ってください。
3. 受信機ユニットの配置や周囲の環境、天候などの条件によっては、伝送距離が短くなる場合があります。
4. 受信機ユニットは送信機ユニットから電源をオフにすることができます。

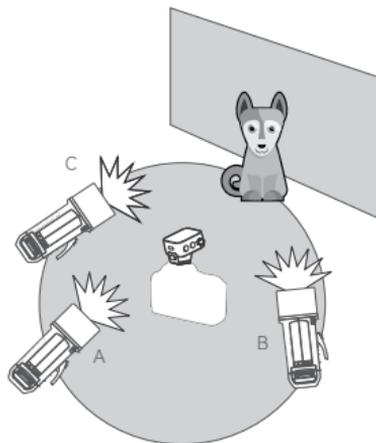
## ワイヤレス多灯撮影

受信機ユニットを 2 つまたは 3 つのグループに分け、フラッシュ比率（ファクター）を変更しながら TTL オートフラッシュを行うことができます。さらに、各発光グループごとに異なるフラッシュモードを設定して撮影することが可能です。

#### • 受信機ユニット 2 台でのフラッシュ撮影



#### • 受信機ユニット 3 台でのフラッシュ撮影



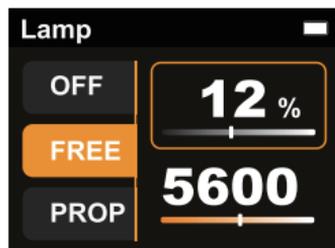
## フラッシュモード

MENU ボタンを押してメニューインターフェースに入り、セレクトダイヤルを回して SET ボタンを押すとフラッシュモードに入り、ノーマル、カラー、フリーズの中から選択できます。

ノーマル	ノーマルフラッシュモードでは、メインインターフェースに表示はありません。
カラー	安定した色温度モードでは、メインインターフェースに < C > が表示されます。グルーピングインジケータが点滅し、ブザーがオンの場合は 1 分間鳴ります。通常使用に戻すにはテストボタンを押してください。安定した色温度機能は非 HSS の M モードでのみ利用可能であり、その値は全出力範囲で ± 75K 程度変動します。
フリーズ	フリーズモードは、メインインターフェース上に < F > で表示されます。フラッシュ発光時間は通常のフラッシュモードよりも短く、出力も通常のフラッシュモードよりも低くなります。フリーズモードは M モードおよびマルチモードでのみ使用可能です。

## モデリングランプ

モデリングランプボタンを押してモデリングランプ設定に入り、セレクトダイヤルを回して OFF/FREE/PROP から選択し、さらにセレクトダイヤルを回して SET ボタンを押すことでパラメーターを調整します。モデリングランプボタンを押してメインインターフェースに戻ります。



レベル 1 オプション	レベル 2 オプション	注意事項
OFF	/	モデリングランプをオフにする
FREE	10%-100% (1% 刻み)	輝度範囲
	2800K-6000K (100K 刻み)	CCT 範囲
PROP	2800K-6000K (100K 刻み)	CCT 範囲、および輝度はフラッシュ出力に連動します。

## メニュー設定

アイコン	機能	オプション	注意事項
	ワイヤレス	オフ	ワイヤレス機能をオフにする
		オン	ワイヤレス機能をオンにする
	フラッシュモード	ノーマル	通常フラッシュモード
		カラー	HSS 非対応の M モードで使用可能
		フリーズ	M モードおよびマルチモードで使用可能
	フォトセル	オフ	フォトセルをオフにする
		S1	M モードでフォトセルをオンにする
		S2	M モードでフォトセルをオンにする
	HSS	オフ	ハイスピードシンクロをオフにする
		オン	Mモードおよび TTL モードでハイスピードシンクロをオンにする
	モデル	インター	発光時にモデリングランプを消灯
		コンティニュアス	モデリングランプ常時点灯
	ピープ	オフ	ピープ音オフ
		オン	ピープ音がオンです
	タイプ	1/512	フラッシュステップは 1/512 ~ 1/1 で表示されます
		1.0	非HSSモードではフラッシュステップは 1.0 ~ 10.0 で表示されます
	スタンバイ	30 秒	30 秒間操作しないと画面が消灯します
		1 分	1 分間操作しないと画面が消灯します
		2 分	2 分間操作しないと画面が消灯します
		3 分	3 分間操作しないと画面が消灯します
		3 分	3 分間操作しないと画面が消灯します
	自動オフ	オフ	自動オフ機能をオフにする
		30 分	30 分後に自動オフ
		60 分	60 分後に自動オフ
		90 分	90 分後に自動オフ
		120 分	120 分後に自動オフ
	明るさ	20%-100%	セレクトダイヤルを回して調整します
	ディレイ	オフ	ディレイフラッシュをオフにする
		0.01s-30.0s	セレクトダイヤルを回してディレイフラッシュを調整します
	マスク	マスク (2-4)	マスクと alt は組み合わせて使用する必要があります。マスクはフラッシュの総回数を表し、alt は n 回目のフラッシュを表します。例：マスクに 3 を選択し、alt に 1 を選択した場合、フラッシュは 3 回中 1 回目のみ発光します。
		オルト (1-4)	

	言語	中国語	簡体字中国語オペレーティングシステム
		英語	英語オペレーティングシステム
	リセット	はい	工場出荷時設定にリセット
		いいえ	工場出荷時設定へのリセットをキャンセル
	機器情報	/	現在のモデルおよびバージョンを表示

## 同期トリガー

シンクロコードジャックはΦ 3.5mm プラグです。トリガープラグを挿入すると、カメラのシャッターと同期してフラッシュが発光します。

## 保護機能

### 1. 過熱保護

フラッシュヘッドの過熱および劣化を防ぐため、1/1 フルパワーで 80 回以上連続発光したり、HSS モードで 1/1 フルパワーで 64 回以上連続発光したりしないでください。

上記の連続発光回数を超えてさらに短い間隔で発光を続けた場合、内部の過熱保護機能が作動し、リサイクルタイムが 10 秒以上になることがあります。この場合は、約 10 分間休ませてください。その後、フラッシュユニットは正常に戻ります。

過熱保護が作動すると、<  > が画面に表示されます。

#### 過熱保護が作動するまでの発光回数：

出力レベル	発光回数
1/1	80
1/2 (+0.7~+0.9)	105
1/2 (+0.3~+0.6)	128
1/2 (+0.0~+0.2)	160
1/4 (+0.0~+0.9)	245
1/8 (+0.0~+0.9)	490
1/16(+0.0 ~ +0.9)	800
1/32(+0.0 ~ +0.9)	1050
1/64(+0.0 ~ +0.9)	1050
1/128(+0.0 ~ +0.9)	2100
1/256(+0.0 ~ +0.9)	
1/512(+0.0 ~ +0.9)	

#### ハイスピードシンクロ発光モードで過熱保護が作動するまでの発光回数：

出力レベル	発光回数
1/1	64
1/2(+0.0 ~ +0.9)	70
1/4(+0.0 ~ +0.9)	90
1/8(+0.0 ~ +0.9)	115
1/16(+0.0 ~ +0.9)	140
1/32(+0.0 ~ +0.9)	180
1/64(+0.0 ~ +0.9)	210
1/128(+0.0 ~ +0.9)	235
1/256(+0.0 ~ +0.9)	255

## 2. その他の保護機能

本システムは、機器およびご使用者の安全を確保するため、リアルタイムで保護機能を提供します。参考のため、以下にプロンプトを一覧します。

表示	意味
Error1	リサイクルシステムに故障が発生し、フラッシュが発光できません。フラッシュユニットを再起動してください。問題が解決しない場合は、本製品をメンテナンスセンターへお送りください。
Error3	フラッシュチューブの2つの端子間の電圧が高すぎます。本製品をメンテナンスセンターへ送付してください。
Error9	アップグレード処理中にエラーが発生しました。正しいファームウェアアップグレード方法をご使用ください。

## Godox 2.4G ワイヤレスで発光しない場合の原因と対策

### 1. 外部環境（例：ワイヤレス基地局、2.4G Wi-Fi ルーター、Bluetooth 等）による 2.4G 信号の干渉

→ フラッシュトリガーのチャンネル CH 設定を調整し（10 以上のチャンネルを追加）、干渉のないチャンネルをご使用ください。または、動作中の他の 2.4G 機器の電源を切ってください。

### 2. フラッシュがリサイクルを完了しているか、連続撮影速度に追従しているか（フラッシュ準備インジケータが点灯している）、およびフラッシュが過熱保護やその他の異常状態でないことを必ずご確認ください。

→ フラッシュの出力を下げてください。フラッシュが TTL モードの場合は、M モードに変更してお試しください。

### 3. フラッシュトリガーとフラッシュの距離が近すぎないかご確認ください（ < 0.5m ）。

→ フラッシュトリガーの「近距離ワイヤレスモード」をオンにしてください。

→ X1 シリーズ：トリガーボタンを押し続けたまま機器の電源を入れ、インジケータが 2 回点滅するまでお待ちください。

→ XPro および X2T シリーズ：C.Fn-DIST を 0-30m に設定してください。

→ X3 シリーズ：トリガー距離を 0-30m に設定してください。

### 4. フラッシュがバッテリー残量低下状態かどうかご確認ください。

→ 速やかにバッテリーを充電または交換してください。

### 5. フラッシュトリガーのファームウェアが旧バージョンです

→ ファームウェアのアップグレードについては、取扱説明書を参照し、フラッシュトリガーのファームウェアをアップグレードしてください。

### 6. カメラのファームウェアが旧バージョンです

→ カメラの取扱説明書を参照し、ファームウェアをアップグレードしてください。

## 技術データ

モデル		AD400ProII
ワイヤレス受信ユニットモード	ワイヤレスモード (Canon E-TTL II、Nikon i-TTL、Sony、Olympus、Panasonic、Fujifilm、Leica、Pentax に対応)	
フラッシュモード	ワイヤレスオフ : M/Multi	
	ワイヤレスオン : TTL/M/Multi	
出力 (1/1 ステップ)	400Ws	
ガイドナンバー (1/1 ステップ)	GN 72 (ISO 100、メートル単位、効率リフレクター使用時)	
フラッシュ発光時間 (t=0.1)	ノーマル : 1/230s ~ 1/16120s	
	カラー : 1/230s ~ 1/11900s	
	フリーズ : 1/3470s ~ 1/27770s	
出力	10 段階 : 1/512 ~ 1/1 (± 0.1 刻み)	
ストロボフラッシュ	付属 (最大 100 回、100Hz)	
シンクロモード	ハイスピードシンクロ (最大 1/8000 秒)、先幕シンクロ、後幕シンクロ	
ディレイフラッシュ	0.01 ~ 30s	
マスク	✓	
ファン	✓	
ピープ	✓	
フラッシュ発光時間表示	✓	
フォトセル	S1/S2/OFF	
表示	カラースクリーン	
モデリングランプ		
最大入力電力	30W	
輝度範囲	10%-100%	
CRI	≈ 97	
TLCI	≈ 98	
CCT	2800K-6000K	
ワイヤレスフラッシュ (2.4G 伝送)		
ワイヤレス機能	レシーバー、オフ	
制御可能受信グループ数	16: 0-9, A-F	
伝送範囲	約 100m 32: 1	
チャンネル数	-32	
ID	01-99/OFF	

電源	
電源	リチウムバッテリー (21.6V, 2600mAh)
発光回数 (1/1 ステップ)	約 460 回
リサイクルタイム	0.01 ~ 1 秒
バッテリー残量インジケータ	√
省電力	自動電源オフ機能はメニュー設定で利用可能です (アイドル状態で 30 分 ~ 120 分)
シンクトリガーモード	3.5mm シンクコード
フラッシュチューブ色温度	5800K ± 200K
寸法 (バッテリー装着時、フラッシュチューブおよびリフレクター除く)	8.31" × 5.08" × 3.54"
質量 (バッテリー装着時、フラッシュ)	約 2kg

仕様およびデータは予告なく変更される場合があります。

## ファームウェアアップグレード

- 本フラッシュは USB-C ポートによるファームウェアアップグレードに対応しています。アップデート情報は当社公式ウェブサイトにて公開されます。
- ファームウェアアップグレードには USB-C ケーブル (別売) をご使用ください。
- ファームウェアアップグレードには Godox G3 V1.1 ソフトウェアが必要です。アップグレード前に Godox 公式ウェブサイト (<https://www.godox.com/firmware-G3/>) より「Godox G3 V1.1 ファームウェアアップグレードソフトウェア」をダウンロードし、インストールしてください。その後、該当するファームウェアファイルを選択してください。
- 最新の電子版取扱説明書をご参照ください。

## 保証

お客様各位、本保証書は当社のメンテナンスサービスを申請する際の重要な証明書となりますので、販売店と協力の上、下記のフォームにご記入いただき、大切に保管してください。

製品情報	モデル	製品コード番号
お客様情報	氏名	連絡先番号
	住所	
販売店情報	氏名	
	連絡先番号	
	住所	
	販売日	
注意		

注：このフォームには販売店の押印が必要です。

### 対象製品

対象製品 本書は、製品メンテナンス情報に記載されている製品に適用されます（詳細は下記をご参照ください）。他の製品や付属品（例：販促品、景品、追加で添付された付属品等）は本保証の対象外です。

### 保証期間

製品および付属品の保証期間は、関連する製品メンテナンス情報に基づき実施されます。保証期間は、製品が初めて購入された日（購入日）から起算され、購入日は製品購入時に保証書に記載された日付とみなされます。

### メンテナンスサービスの受け方

メンテナンスサービスが必要な場合は、製品の販売代理店または認定サービス機関に直接ご連絡ください。また、Godox アフターサービスコールにご連絡いただければ、サービスを提供いたします。メンテナンスサービスを申請する際は、有効な保証書をご提示ください。有効な保証書をご提示いただけない場合でも、製品または付属品がメンテナンス対象であることが確認できた場合には、メンテナンスサービスを提供することがありますが、これは当社の義務とはみなされません。

## 適用除外事例

本書による保証およびサービスは、以下の場合には適用されません。

①製品または付属品の保証期間が満了している場合；②不適切な使用、保守または保管（不適切な梱包、不適切な使用、外部機器の不適切な接続・取り外し、落下や外力による圧迫、不適切な温度、溶剤、酸、アルカリ、水没や湿気が多い環境への接触または曝露等）による破損または損傷；③設置、保守、改造、追加、取り外しの過程で、非認定機関またはスタッフによって生じた破損または損傷。④製品または付属品の元の識別情報が変更、改ざん、または削除された場合。⑤有効な保証書がない場合。⑥不正に認可された、非標準または非公開のソフトウェアを使用したことによる破損または損傷。⑦ 不可抗力または事故によって生じた破損または損傷。⑧製品自体に起因しない破損または損傷。上記の状況に該当する場合は、関連する責任当事者に解決を求めてください。Godox は一切の責任を負いません。保証期間または保証範囲外の部品、付属品およびソフトウェアによる損傷は、当社のメンテナンス範囲には含まれません。通常の変色、摩耗および消耗は、メンテナンス範囲内の破損には該当しません。

## メンテナンスおよびサービスサポート情報

保証期間およびサービス種別は、以下の製品メンテナンス情報に基づき実施されます。

製品タイプ	氏名	メンテナンス期間（月）	保証サービス種別
部品	回路基板	12	お客様による指定場所への製品送付
	バッテリー	3	お客様による指定場所への製品送付
	電気部品（例：バッテリー充電器等）	12	お客様による指定場所への製品送付
その他項目	フラッシュチューブ、モデリングランプ、ランプ本体、ランプカバー、ロック機構、パッケージ等	いいえ	保証対象外

Godox アフターサービス 電話 +86-755-29609320(8062)

# 合格証明書



GODOX WeChat 公式アカウント

## 深圳市神牛摄影器材有限公司

所在地：深圳市宝安区福海街道塘尾社区耀川工业区工場 2 棟 電話：0755-29609320(8062)  
FAX:0755-25723423 メールアドレス：godox@godox.com

[www.godox.com](http://www.godox.com)

Made in China | 705-AD40P2-03

